

モコ宮脇保育園

H30年度アンケート集計 在園児 12人中 12人

卒園児 7人中 7人

合計 19人

		項 目	5	4	3	2	1
運 営	1	保育園の保育方針について知ることができていましたか	8	9	2	0	0
	2	日頃の保育は基本的な考え方に一致していましたか	17	1	1	0	0
環 境	3	園内の衛生管理は適切に保たれていましたか	18	1	0	0	0
	4	施設の安全・防犯管理は適切でしたか	12	5	1	0	0
	5	保育園内外の環境はお子さんが落ち着いて過ごせる環境でしたか	18	1	0	0	0
	6	発育や意欲を促すような環境が用意されていましたが	18	1	0	0	0
保 育	7	登園時、職員はお子さんの健康状態や家での様子を確認してましたか	15	3	1	0	0
	8	職員はお子さんを理解し丁寧に保育してましたか	16	3	0	0	0
	9	職員は園でのお子さんの様子について話をしてましたか	19	0	0	0	0
	10	発達に合わせ豊かな感性を育む遊びや活動が行われてましたか	18	0	1	0	0
	11	外遊びや散歩は十分行われてましたか	19	0	0	0	0
	12	保育中の発熱や病気への対応はお子さんにとって適切でしたか	18	1	0	0	0
	15	保育中に起きた事故ケガに対し責任を持った対応ができてましたか	17	2	0	0	0
給 食	16	給食やおやつ献立は内容が豊富で変化に富んでましたか	19	0	0	0	0
	13	食育活動や行事食の内容に満足されてましたか	19	0	0	0	0
保 護 者	14	保護者の方から相談や意見は伝えることができてましたか	17	2	0	0	0
	17	保護者の方が参加しやすいように行事が配慮されてましたか	17	2	0	0	0
	18	行事などでの保護者間の関係づくりは適切でしたか	16	2	1	0	0
	19	園と地域の方や地域の施設との交流は適切でしたか	15	2	2	0	0
要 望	19	不満やトラブルへの職員対応は的確でしたか	14	5	0	0	0
	20	保護者の意見をもとに改善が行われてましたか	13	5	1	0	0

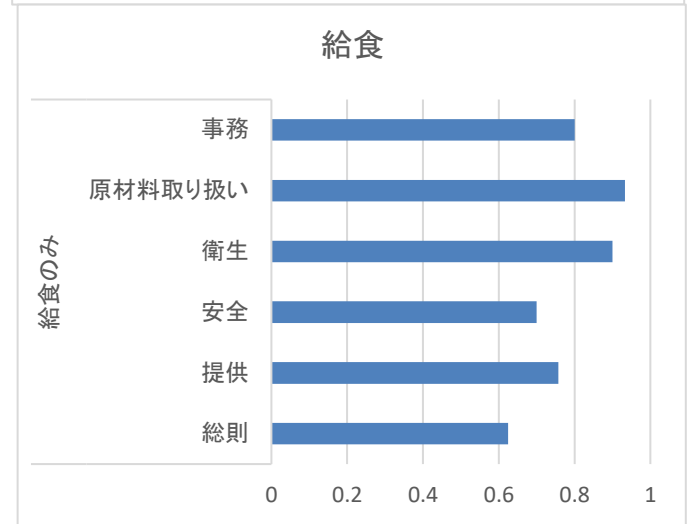
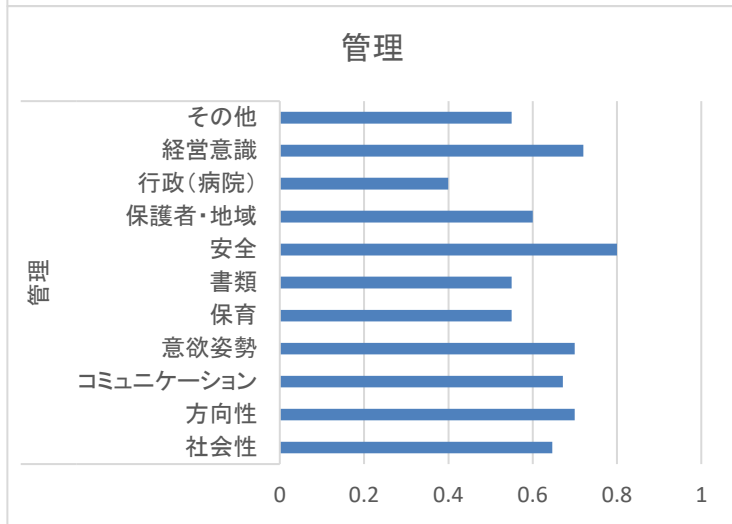
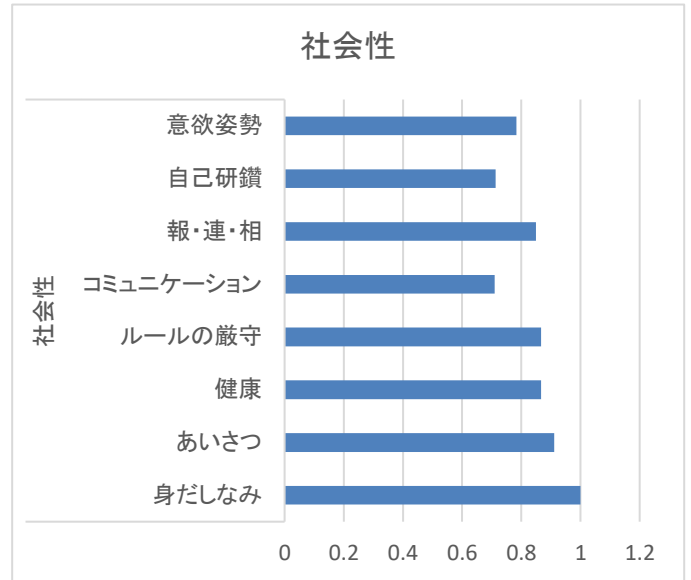
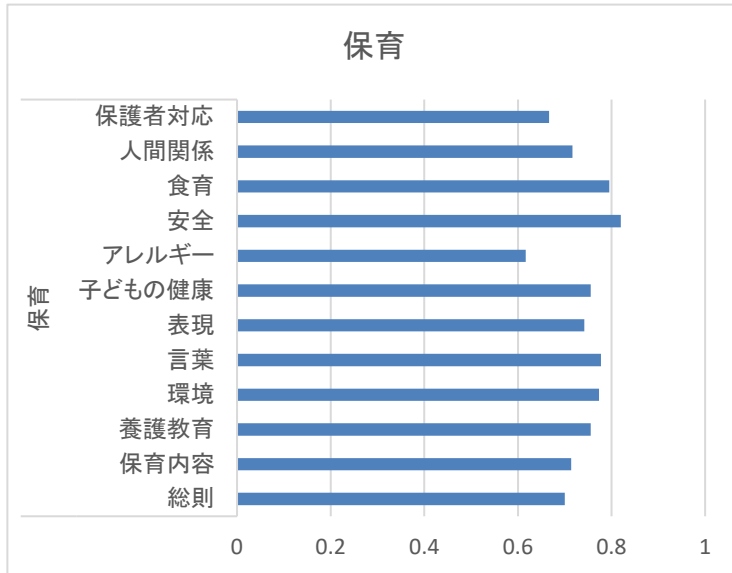
※人数表記

	良い	気がかり
1、保育方針	7人	人
2、施設設備	4人	1人
3、職員の対応	16人	1人
4、給食	12人	1人
5、安全確保のための配慮	3人	2人
6、保護者と園との関係	11人	人
7、保護者からの意見などへの対応	2人	人

ご意見ご要望	園より
<p>子どもの親しんでいた先生が辞めてしまうのは淋しいです。</p>	<p>今年度より職員の離職を少なくすべく、メンタルケア・業務改善等も行ってきました。少しずつですが、働きやすい職場に改善していけるよう努めていきたいと思っております。</p> <p>保育は保育士によっても様々な考え、思いがあり、園の理念と保育士の思いが必ずしも一致する事ばかりではありません。保育士各々が自分の思う保育を追及するために職場を選ぶこともあることもご了承いただくと嬉しいです。</p> <p>モコ宮脇保育園の理念を大切に、保護者の皆さまや子ども達に丁寧な保育を提供できるように、切磋琢磨できる職員集団を目指していきたいと考えています。</p>
<p>1人1人のペースを大切にしてくれ、対応してくれたのでありがたかったです。</p>	<p>たくさん温かな感想ありがとうございます。</p> <p>保護者の皆さまの日々の保育へのご理解ご協力は基より、ご家庭でのたっぷりの愛情が子ども達を伸び伸びと育てていると感謝しております。</p> <p>012歳児のかけがえのない時期に、これから生きていくために必要な心の軸がしっかりと根を張るよう、今後も職員一人一人が自己研鑽に努め保育に臨みたいと思っております。</p>
<p>子育ての不安や悩みを相談できたり、励ましてくれたり、温かな対応に感謝しています。</p>	
<p>家ではできないことをたくさん経験させてくれたり（モコバス等）挑戦させてくれて嬉しいです。</p>	
<p>家ではどう教えて良いか悩むことも、保育園で身につけることができ助かりました。</p>	
<p>先生がわが子のように可愛がり、成長を共に喜んでくださるので、安心して預けられました。</p>	
<p>たくさん歩いてくれるので体力がよくなりました。</p>	
<p>園内で給食を作ってくれているので安心して口にさせられます。</p>	

H30年度モコ宮脇保育園 園評価

【職員評価】



職員評価

保育士・調理員共に、“学ぼう”という意識が高く、子ども達に最善の保育の提供のために、自己研鑽を惜しまない園の風土が今年度は根付いたのではないかと思います。またその中で、“何を学びたいか・自己の弱みは何なのか”がはっきりと明確化された。若手職員はもっと保育の知識の部分(感染症・アレルギー・危機管理等)を深めたいと考えているし、中堅職員は職員育成のために、まず自分が視野を広げたい、そしてより良い保育を目指すためのチームワーク力を培うため、必要な事は何かを考えている。各々が課題を持って仕事に臨む姿勢が素晴らしいのではないかと思います。

来年度の目標として、「保育士も主体性を持ち、保育を楽しめる園」掲げた。“あんなことをしてみたい、こうやってみよう！”と担任が子どもと共に、もっともっと保育を楽しめるようになることで質の向上をねらいたい。また、研修も管理職から降ろされたものだけでなく、若手同士で学び合う場を設け、切磋琢磨し合う関係の構築を期待している。

父兄アンケート・職員評価の総評

○運営

保育方針については入園説明会依頼、あまり保護者に話すことがなく、日頃の保育と「保育方針」が直結しにくいことが、わかった。保育面では評価いただけているので、園としての方針や願いを子どもの姿と結び付けてわかりやすく、園だより等で伝えていくようにしていきたい。

○安全防犯管理

日々地域の公園等を利用させていただき、園内にとどまっていることも少ないので、戸外活動における防犯対策・安全管理に関しては、職員の意識を高め、未然に防いでいく必要がある。そのために、些細な危険に目が向けられるように、ヒヤリハットを徹底・周知すること、災害訓練に真剣に取り組み、不審者等にも冷静し、子ども達の命を守ることができるよう、訓練していきたい。

保護者・職員が互いに手を取り合い、小規模保育園の良さであるアットホームさが十分に生かされた1年だったのではないかと思います。小さな園だからこそ、担任以外の保育士も園児全員を理解しているし、保護者との距離も近く良い雰囲気を生み出せているのではないかと。来年度もモコの温かな雰囲気を大切にしながらも、ひとりひとりを大切により質の高い保育を目指したい。また、保護者の意見や要望も真摯に受け止め、園として改善できる部分は前向きに受け止めていきたい。

